

## 神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 食文化専攻	対象学年	2年
講義日	令和 5年 9月 13日(水)		
テーマ	食を学ぶⅡ		
講師	元神戸女子大学家政学部准教授 清水 典子		
講義内容			
基礎的な調理知識と技術を踏まえて、食品の調理特性や目的に応じた取り扱いができ、食材、調理操作、調味料などの理解も深める。			
① 季節の変化を楽しもう～鱧の揚げ物～			
① は調理実習			
午前:料理手順、ポイント説明の後、各グループで調理実習			
午後:試食、反省会、ミニ講義、質疑応答など			
講師からのメッセージ			
食を通して、季節を感じることの喜びを知り、日本の食文化の築きを考えるきっかけになればと考える。			

(令和5年度)

## 神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 食文化専攻	対象学年	2年
講義日	令和5年11月01日(水) 12月13日(水)		
テーマ	日本の伝統料理を学ぶ		
講師	料理研究家 中崎 朋子		
講義内容			
<p>日本で古来より受け継がれてきた伝統料理に触れる。 和食は日本古来の伝統料理であるが、その多くは吟味された食材(入手困難で高価)を使い、調理に時間がかかるものが大半である。 本講座では、あまり高価な食材は使わず、万人に馴染みやすいものを取り上げる。</p> <p>11月:手打ちうどん 自分で粉から練り、のばし、切り、ゆでることで、日本で古くからの国民食であり広く庶民に愛されてきた、「うどん」の手打ち手法を学ぶ。</p> <p>12月:お正月料理 古来の料理(煮しめ、伊達巻等)と洋風料理(ローストビーフ等)を融合した上で、おせち本来の目的である日持ちがして、お正月らしい演出、縁起のよい食材、華やかなお重の詰め方のコツを学ぶ。</p>			
講師からのメッセージ			
料理をつくる心、おもてなしする心を伝統料理から学びましょう。			

## 神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 食文化専攻	対象学年	2年
講義日	令和 5年 12月 6日(水)		
テーマ	伝え継ぐ 兵庫県の家庭料理		
講師	本多 佐知子		
講義内容			
<p>平成 24 年から全国で実施した日本調理科学会「次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理」研究において、兵庫県で聞き書き調査した昭和 30～40 年に作られていた日常の家庭料理を紹介する。</p>			
内容			
<p>伝統的な地域の料理が、親から子へ伝承されにくい傾向に鑑み、次世代に伝え継ぐ家庭料理をその暮らしとともに記録し、各地域の家庭料理の研究を深めるだけでなく、家庭や教育現場でも利用され、次世代へ伝え継ぐ資料ともなり得ることを目的としたこの間の活動を紹介します。この研究成果を広く社会に公開し、料理を再現できるように、各府県ごとに写真や調査方法を書籍出版、Web でも掲載している。今回は兵庫県の家庭料理を紹介する。</p>			
講師からのメッセージ			
<p>兵庫県は、日本の縮図といわれるように、日本海や瀬戸内海に面していて、山地、平野が広がり、各地域は個性豊かに伝統的な食文化を形成している。それを実習と講義を通して、理解して頂きたいです。</p>			